

## J A 広島総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	大腿膝窩動脈病変を有する閉塞性動脈硬化症患者に対するステントグラフト留置後血栓性閉塞に関する多施設・後向き研究
倫理委員会承認番号	No.19-88
研究の対象	2017年8月～2020年2月まで当科で浅大腿動脈にステントグラフトを留置し、遠隔期血栓閉塞した症例を後ろ向きに調査します。本研究は多施設共同研究であり、主研究機関は奈良医科大学、放射線・核医学科です。
研究目的・方法	浅大腿動脈病変を有する症候性閉塞性動脈硬化症患者に対して、各種デバイスが市販されており、治療の選択肢は多岐にわたります。しかしながら長区間の閉塞に対する血管内治療の成績はいまだ不良です。浅大腿動脈用ステントグラフトは2017年より本邦でも一般販売され、長区間の病変に対する有用性が報告されている。しかしながら、ステントグラフト留置後の問題として、エッジ狭窄に続発する血栓閉塞があり、急性下肢虚血を発症する頻度は他の治療オプションに比べ高いとされている。本検討ではステントグラフト血栓閉塞の症例を後ろ向きに集積し、その治療法等を多施設のデータを集積して検討します。
研究に用いる 試料・情報の種類	術前または治療開始前の状態、基礎疾患、手術内容、術後経過などを診療録、検査データ、画像データの記録を参考に調査致します。従って、患者さんに新たなご負担をおかけすることはありません。
外部への 試料・情報の提供	奈良医科大学、放射線・核医学科にてデータの集計を行います。このため外部への情報提供を行います。
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は論文投稿を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> (無) ( )
お問い合わせ先	廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 心臓血管外科 研究責任者：小林 平 TEL：0829-36-3111 / FAX：0829-36-5573
備考	